

1月18日（水）潮来市役所において「第3回潮来小学校・津知小学校統合等検討委員会（以下「検討委員会」という。）が開催されました。

今回の検討委員会では、新たに検討委員会委員から提出のあった「両校が統合するために検討すべき事項（以下「検討事項」という。）5項目」について協議検討が行われ、前回の検討委員会での「37項目」と併せ、検討事項を「42項目」とすることや、「教育長に対する要望書」については、統合時期の目安や検討事項を要約した内容を記載するなどの方針が示されました。

その後、検討委員会で要望書を取りまとめたうえで、2月22日（水）教育長室において、検討委員会兼平委員長、飯島副委員長から横田教育長に対し、要望書の提出が行われました。兼平委員長からは「統合してよかったと言える学校づくりを目指してほしい」との要望もありました。また、横田教育長からは、検討委員会への感謝の意を伝えるとともに「要望書に基づき取り組みたい」と応えました。

令和8年4月 潮来小学校・津知小学校 統合目指し要望書提出



潮来小学校・津知小学校統合等検討委員会

追加検討事項について

番号	検討事項	主な理由等
1	児童、保護者等への情報提供	統合等の情報について、広報紙やHPにより、引き続き分かりやすい情報提供等に努めてほしい。
2	統合等に向けたニーズの把握	統合等を行うにあたり、未就学児の保護者等へのニーズの把握についても努めてほしい。
3	今後の学校適正化への対応等	統合等については、当該学区の教育後援会、PTA、保護者、区長会等地域の意見等を踏まえ進めていることについて、今後もこれを基に学校適正化等について検討を図ってほしい。
4	学童への対応	現在、潮来小学校の学童は多くの児童が利用している。統合により学童利用児童の増加が予想されるため、拡充等の対応が必要である。
5	児童の服装等について	児童の体操服や名札、上履き、体育館シューズ等について、統一する等の検討が必要である。



左から埴教育部長、横田教育長、兼平委員長、飯島副委員長

要望書概要

- ①統合時期について「令和8年4月1日を目安」に進めること。
- ②屋内運動場の整備をはじめ、児童がより充実した学校生活を送れるよう学校施設整備等の対応を図ること。
- ③更なる「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、児童、保護者、教職員の意見等を踏まえ、充実した教育環境整備等の対応を図ること。
- ④児童数が増え、また通学範囲が広がることにより、通学路の整備や安全対策等について、関係機関と連携し対応を図ること。
- ⑤保護者等に対する経済的負担の軽減等について、検討を図ること。
- ⑥児童や保護者、地域、学校関係者と情報共有や共通理解のもと、統合等に関する具体的な対応を図ること。

【お問合せ】 学校教育課 ☎ 63-1111 内線362